

北・甲斐

山本 就己
藤井 駿伍

(0551)22-0138,0158
FAX 22-8162

童謡大会 念願の出場へ

甲斐・長田さん 唯一の中学生 金賞狙う



グランプリ大会に向け練習する長田紅さん

—甲斐市長塚

甲斐市長塚の長田紅さん(山梨英和中2年)は、14日に東京都内で開かれる「寛仁親王牌 童謡ごもの歌コンクール」(日本童謡協会など主催)のグランプリ大会に出場する。中学生以上を対象にした大人部門に出場する7人で唯一の中学生。長田さんは「絶対に金賞を取りたい」と意気込んでいる。

〈文化・くらし報道部 長坂美和子〉

コンクールには大人部門を含めた全3部門に約3800組が出場。選考は今春から始まり、CDなどの音源による1次審査、都内のスタジオで歌を収録する2次審査を経て

通過者を決めた。長田さんは課題曲の中から「今の気持ちにぴったりだった」という、人と人のつながりや生きることの尊さを伝える「いのちの歌」を選んで歌った。

「コンクールへの挑戦は3回目。初回は1次審査を通らず、2度目は2次審査止まりだったため、今回は「絶対に最後まで残りたい」と、強い気持ちで臨んだという。母親から2次審査通過の連絡を受けた時は「思わず叫んでしまったほどうれしかった」と笑顔をみせる。

「物心ついた時にはいつも歌を歌っていた」という長田さんは、幼い頃から甲斐市内の音楽教室でレッスンを受けてきた。1次審査の通過後からは、笛吹市在住の音楽家本岩孝之さんの元で、表現力や音程の安定感、日本語の美しい発音を中心に磨いている。

本岩さんは「声もきれいだし、音楽の豊かな才能がある。落ち着いていつも通り歌うことができれば、きつといい賞が取れる」と教えずにエールを送る。

長田さんはミュージカルなどで活躍する俳優井上芳雄さんに憧れ、将来は同じミュージカル俳優になるのが夢だという。大会当日の舞台を見据え「しっかりと気持ちを入れて精いっぱい歌いたい」と言葉に力を込める。